大同大学　　樋口　恵一

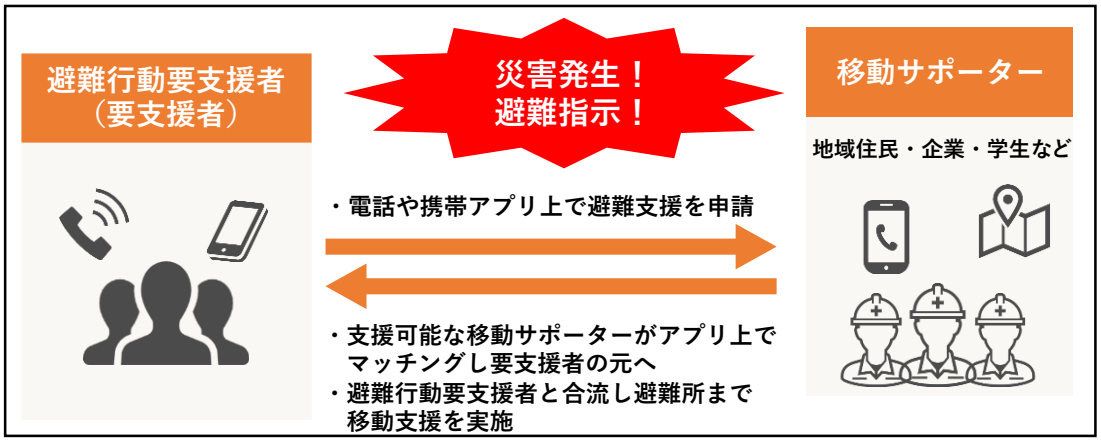
（左写真）体験会の様子

（右写真）アプリの解説の様子

新しい共助の繋がりを目指した防災活動

令和３年の災害対策基本法の改正により、 避難行動要支援者の個別避難計画作成が市町村の努力義務とされました。しかし、サポートの中心メンバーとなる町内会や自主防災会は、加入率の低下や高齢化などで共助の体制づくりに苦労している地域が多いです。

そこで、『避難行動要支援者』と『移動サポーター』をスマートフォンのアプリでマッチングさせるシステムの実用化に向けて、株式会社パソナテック・名古屋市南区柴田学区自主防災会・大同大学樋口研究室とが協働で実証実験を行っており、町内会未加入の地域住民・企業・学生などを巻き込んだ新しい共助の繋がりづくりに取り組んでいます。



（図）システムのイメージ

【所属機関・連絡先】

大同大学　工学部　建築学科 土木・環境専攻　樋口　恵一
Tel：052－612－6111　E-mail：higuchi●daido-it.ac.jp　※●は@に置き換えてください。